

「春の訪れに・・・」

こじか荘から版



はなをこえて、
しろいくもが
くもをこえて
ふかいそらが
はなをこえて
くもをこえて
そらをこえて
わたしはいつまで
も
のぼってゆける
はるのひととき
わたしはかみさま

谷川 俊太郎
「はる」より

昭和六〇年のオープンよりこの地に二十九年、多くの方々に支えられ学ばせていただきながら、地域に安心を届けられる施設を目指して歩んできました。時代と共に変化してきた社会的・地域的ニーズにも応えながら、基本的に変わらない利用者おひとりお一人の尊厳を大切にケアの担い手としての人材育成にも取り組んで来たつもりです。これからもこれまでに培ってきた看護予防のための種々の取組等々を地域の方々に活用していただけるよう、益々連携を深めていきたいと思っております。

今年度もご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願ひします。



新年度に向けて

施設長 平林 礼子



特養看護師 瀧口 美穂

天使のように包み込む 看護

私は自他共に認める猫好きです。私は自宅です匹の猫と暮らしていますが、どの猫も可愛くて癒やされます。また、それぞれに性格や癖が違って、その違いも楽しいのです。猫と言えは荘のマスコットの猫のジジ君は今年4歳。私もこじか荘に勤めて4年。日々、変化するご利用者の症状に緊張する毎日ですが、自宅での癒しを生活に変えて、ジジ君と共に成長したいと思っています。

「とっても優しいお姉さんだニャ〜」



特養介護士 熊谷 裕子

愛・夢・情熱 特養

特養では、三月六日、安田小学校五・六年生の皆さんとの交流会がありました。内容は、リコーダー演奏や手話を使った歌、また、昔懐かしい遊び(けん玉・あやとりなど)をしました。サザエさんの歌の手話やけん玉・あやとりでは児童の皆さんに習って、利用者・職員も一緒に体を動かしました。子どもさんとのふれあいは、日常生活の中では少ないので、普段あまり見ることの出来ない利用者の一面を見ることが出来て、とても楽しく、貴重な時間を過ごすことが出来ました。

「安田小学校来荘」



「笑顔&笑顔」

「やっぱり猫が好き」

私は自他共に認める猫好きです。私は自宅です匹の猫と暮らしていますが、どの猫も可愛くて癒やされます。また、それぞれに性格や癖が違って、その違いも楽しいのです。猫と言えは荘のマスコットの猫のジジ君は今年4歳。私もこじか荘に勤めて4年。日々、変化するご利用者の症状に緊張する毎日ですが、自宅での癒しを生活に変えて、ジジ君と共に成長したいと思っています。



調理員 中田 実希

美味しい食事の玉手箱 厨房

私は子供の頃から手芸が好きで、時間をみつければ色々作っています。中でもビーズ細工で小物やアクセサリを作り、部屋に飾ったりプレゼントして楽しんでいきます。喜んでもらえた時には、頑張ったよかったです！と思います。そして今度はこちらとすごいのを作りたい！という意欲がわいてきます。まさか荘のご利用者の方も趣味のある方は、どこかイキイキしているようにみえます。私も手芸を続けながら、素敵に歳をとっていききたいと思いません。

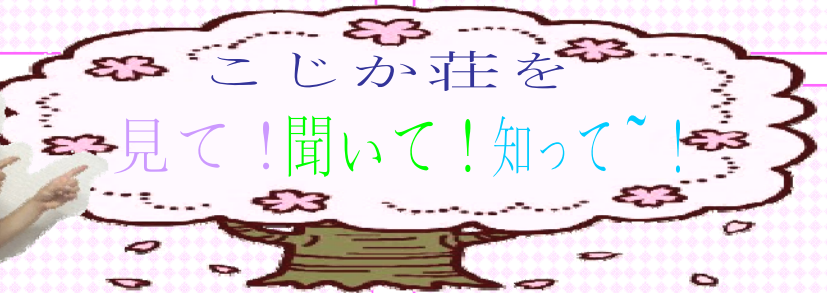
「私の安らぎのひと時」



「趣味でイキイキ！」

「何事もプラス思考で！」

私は、「プラス思考」がモットーですが、併せて、とても心配性でもあります。このことで物事を判断する時に悩むことがあります。そのため、介護サービスの従事者として、沢山の方とお話させていただいたり、様々なことへ対応する上で、自分の性格や考え方の傾向を知っていなければと思っています。これからもこじか荘の窓口として、自分をつめ直しながら、持ち前の「プラス思考で！」いつも笑顔で丁寧な接遇に努めたいと思います。



通所介護課長 香川 直規

みなさんのパワースポット 通所

「アロハ」

「アロハ」の合言葉でハワイアン音楽に合わせて、笑顔いっぱい踊るフラダンス。フラダンスは見た目よりも運動量が多く、下半身の筋肉や腕の筋肉も使う全身運動です。硬くなりがちな肩や背中の筋肉など柔軟にする効果もあります。音楽に合わせて、椅子に座ったままでも初めての方でも無理なく楽しめます。最近では、フラの衣装を着て「私」「あなた」「美しい」「花」などハンドモーションで意味を表わして踊っています。

「はい、リラ〜ックス！」

あれこれ掲示板

元気ハツラツ教室

昨年度は、雲通地区、中四字地区の2か所で元気ハツラツ教室を開催しました。これからも地域に根差した活動を続けていきたいと思っています。



絵手紙展示について

ひと花会様のご厚意により、こじか荘玄関ホールで絵手紙の展示会を開催しています。心温まる作品ばかりで、ご利用者の方も楽しまれています。ぜひ、ご覧にお越しください。



ワックス掛けについて

5月15日(木) こじか荘全館でワックス掛けを行います。当日は業者の出入りもあります。ご面会はお遠慮いただきたいと思います。ご協力をお願いします。荷物のお搬入、頑張ります



介護支援専門員 小玉 寧子

いつでも駆けつけます 支援センター



去る二月十三日、安田のサロン「さくら会」を訪問。参加者は、子どもの頃は、野山を駆け回って遊んでいたという活発な、もと少女ばかり。そんな昔の思い出話をしながら健康体操、栄養の話、ゲーム等も行い皆さんと楽しい一時を過ごしました。今年度も、桜の開花と共に「おまかせ一座」も、パワーアップ。皆様の健康増進のために、頑張っていきたいと思えます。

「おまかせ一座」でパワーアップ

第8弾

こじか荘の職員自慢!

調理に熱く、情も厚い!

「俺の独身満喫記」



調理員 岡田慎司

初めまして。岡田慎司 34歳、独身です。好きな女性のタイプは、と言って誰も聞いてないですね。好きで独身でいるわけではないのですが、タイトル通り満喫しているかどうかわかりませんが、趣味などを書いていこうと思います。趣味は魚釣りです。こっちに来て行く機会が減るかな、と思っていました。どこにでもいるものです!釣りがバカという人は。その人の誘い文句「そろそろデカイのがあがってくるで」と言うことで時々男二人泊りがけの釣り旅行に行きます。釣りの楽しみは大きな魚を釣るのはもちろんですが、前日からその日の潮、天候、風などを計算しながらどのような仕掛けでポイントを狙っていくか、それらが自分の思い通りになって釣れた時は格別の思いです。こんな偉そうな事を言っても、まだ釣れていないんです。男一人、口だけは達者なのです。釣れない時も「なんで?」と考えさせられ、それがやめられない理由で話は変わりますが、よく利用者さんと話をさせて頂く中でこんな会話が出ます。「あんな畑はもったんか?」「もつとらんのよ。」

「子どもはおるんか?」「おらんのよ。」

「結婚は?」「しとらんのよ。」

「なにしょーるんな。」

魚だけ釣っていてもダメそうです。調理の仕事と趣味を満喫し、いつかは、「ご利用者に良い報告もできるよう、今年度も頑張ります。」



現代の「釣り吉三平」だい!

俺の部屋

(好評につき私のコラム連載します^^)

「誰かの歌が聞こえる 誰かを励ましてる。誰かの笑顔が見える 悲しみの向こう側に」

この言葉は、東日本大震災の復興ソング「花は咲く」の歌詞の一部。この歌を聴くとその歌詞のすべてに共感し、目頭が熱くなってきました。

使い方次第では人に勇気を与え、または暴力や戦争をも生む「言葉」。またの名を「言霊」。言霊とは、日本古来から言葉に魂・信念が宿る事とある。自分の信念を持ってそれに突き進むとは?

サッカー日本代表の本田圭祐選手は小学校の卒業文集にこう書いていた。

「大きくなったらイタリアの強豪チームで1番を付ける!」

その夢まで、近道はなく、遠回りの道のりだったが、イタリアの地でサムライ魂を胸に、自分で夢を掴んだのである。まさに「言霊」。揺るぐ事なく目標を達成する事は容易ではない。本来、自分たちが発する言葉には責任を持ち、実行していく事がとるべき責務である。

自分たちで未来を掴もうとする被災地。完全復興を切望する被災地の住民たち。これらを信念として発信したはずの当のお役人たちは机上の会議ばかり。いつになったら言葉から「言霊」に変わるのか?そして住民たちの本当の「笑顔の花」を早く咲かせてほしい。

丸田竜士

寄付 ボランティア

美容室ケイコ様

(紙パンツ・紙パット)

ありがとうございました



ボランティア係り 介護士 熊谷裕子

- | | |
|------|------------------|
| 1月7日 | むすび会様(シート交換) |
| 5日 | 鮎谷 美紀枝様(散髪) |
| 6日 | 安田小学校5・6年生様(交流会) |
| 3月2日 | 鮎谷 美紀枝様(散髪) |
| 12月 | |

人事異動のお知らせ

退職者

中田実希 (調理員)

昇任

糸原征司 (事務部長→次長へ)

上田美香 (看護師→看護課長へ)

編集後記

初心に帰り、新しい気持ちで今年度も広報委員としてこじか荘新聞を作っていきます。よろしくお願ひします!



編集委員 丸田竜士